

絆を



伝統を

つむぐ
絆方



未来を



～みんなで織りなす、新たな一歩～

福山市立駅家西小学校 6年生学年通信 2026年(令和8年)6月4日

No.6

スポーツフェスティバルありがとうございました！

スポーツフェスティバルでは、ご多用の中、ご来校いただき誠にありがとうございました。天気にも恵まれ、こども達も練習の成果を十分に発揮できたと思います。毎日の水とうの準備や泥だらけになった体操服の洗濯など、本当に感謝いたします。当日の温かいご声援もありがとうございました！

最高学年として迎えた小学校最後のスポーツフェスティバル、自分達の競技だけでなく準備や片付けも積極的に頑張ってくれました。演技や競技では、高学年として“静と動”を意識して心を一つにやり抜くことができました。そして、準備や片付けでは、縁の下の力持ちとして、見えないところで自主的に働くなど、責任感をもって一生懸命取り組む姿が見られ、担任の私達も感動しました。スポーツフェスティバルで学んだこと、身に付けた力を日々の学校生活でも生かしていける場を作っていこうと思います。

写真

最高学年としてのスポーツフェスティバルを終えて

団体競技のリレーでは、二組に惜しくも負けてしまいましたでしたが、みんなが全力で走れたのなら、それで良いなと思いました。

表現では、本番に向けてたくさん目標を立てて、たくさんの練習をしてきました。その甲斐もあり、本番では練習よりハーサルよりも良い表現ができたと思います。

このスポーツフェスティバルで経験したことを、次に生かしていきたいです。

ぼくが小学校最後のスポーツフェスティバルで頑張ったことの一つ目は、練習です。短い期間で覚えてやり切るとは難しかったです。それをやり遂げてこそ高学年だと思い、頑張ることができました。頑張ることが楽しい、やり遂げて嬉しいなど、日頃の練習に気付けられることがたくさんありました。

練習は大変だけれど、練習をするからこそ本番で輝けるという練習の大切さを改めて感じる事ができました。

五月二十三日に、このクラスでする最初で最後のスポーツフェスティバルがありました。

前日準備の時には、「歴代の六年生は私たちが安全に楽しくできるように準備をしてくれていたんだ」と感じました。

当日のフラッグでは、親に六年間で成長した姿を一番に伝えられるように、膝の使い方や旗の先を見るなどの先生からのアドバイスを意識して頑張りました。

何も思い残すことがない最高のスポーツフェスティバルになりました。

私がスポーツフェスティバルで頑張ったことは、全力でやり切ることです。小学校最後のスポーツフェスティバルを後悔して終わるのではなく、やり切った「頑張ったな」と思えるようにしたかったからです。

これからは、今回身につけた全力で頑張る力や仲間を全力で応援する力、仲間と団結する力を様々な場面で生かしていきたいと思えます。

最後のスポーツフェスティバルに懸ける思いや努力が伝わってくる素晴らしい作文がたくさんありました。今回のスポーツフェスティバルを通して身に付けた力をこれからの学校生活や行事等で生かしていけるよう支えていきます。

お知らせ

6月20日(土)に二子塚古墳の清掃活動があります。参加が可能な場合は前日までにこどもを通して各担任に伝えていただけたらと思います。急な都合等で当日欠席される場合は、学校の欠席フォームに連絡をお願いします。

場所：二子塚古墳
時間：8:30～10:00 ころ
持ち物：水筒、タオル
服装：動きやすい服装、帽子

